

# 平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月28日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社  
 コード番号 4517 URL <http://www.biofermin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 藤本孝明  
 (氏名) 北原弘雄

上場取引所 大  
 TEL 078-575-5501

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	6,485	△2.0	1,789	5.3	1,846	4.3	1,088	△0.2
21年3月期第3四半期	6,619	—	1,700	—	1,770	—	1,091	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	91.16	—
21年3月期第3四半期	93.33	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	19,976	16,895	84.5	1,414.33
21年3月期	19,893	16,560	83.2	1,386.27

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 16,895百万円 21年3月期 16,560百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	26.00	—	38.00	64.00
22年3月期	—	30.00	—		
22年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△1.6	1,790	△14.2	1,870	△13.2	1,100	△20.3	92.08

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	12,154,000株	21年3月期	12,154,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	208,139株	21年3月期	207,951株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	11,945,947株	21年3月期第3四半期	11,697,036株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、予想には様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の売上高は、大衆向製品では主力製品である「新バイオフェルミンS」が35億4千6百万円（前年同期比1億6千5百万円、4.5%の減少）となったほか、平成20年3月より販売を開始いたしました「バイオフェルミン便秘薬」を除くその他の大衆向製品も前年同期に比べ減少となり、大衆向製品全体で38億5千4百万円（前年同期比2億1千7百万円、5.3%の減少）となりました。

一方、医療用医薬品では「バイオフェルミン錠剤」が7億2千1百万円（前年同期比1億2千4百万円、20.9%の増加）と順調に推移していることにより、医療用医薬品全体で24億5千1百万円（前年同期比8千9百万円、3.8%の増加）となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、64億8千5百万円（前年同期比1億3千3百万円、2.0%の減少）となりました。

前年同期に比べ販売促進関係費用を抑制し、経費の節減等に努めましたことにより、営業利益は17億8千9百万円（前年同期比8千9百万円、5.3%の増加）、経常利益は18億4千6百万円（前年同期比7千6百万円、4.3%の増加）となりましたが、前期にあった主要株主株式短期売買利益返還益による特別利益が当期にはなかったこともあり、四半期純利益は10億8千8百万円（前年同期比2百万円、0.2%の減少）となりました。

なお、今後も厳しい経営環境が続くことが見込まれますが、経営体制の強化と経営の効率化により一層努めることにより、業績は当初予想通り進行する予定です。

2. 財政状態に関する定性的情報

総資産は、前事業年度末に比べて8千3百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は199億7千6百万円となりました。

流動資産は、売掛金の増加があったものの、有形固定資産の取得等による現金及び預金の減少等が主な要因となり、前事業年度末に比べて3億1千9百万円減少し、当第3四半期会計期間末における残高は104億7千5百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の取得による増加や、当社保有株式の時価の増加による投資有価証券の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて4億2百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は95億1百万円となりました。

負債は、賞与引当金や未払法人税等の減少等があったことが主な要因となり、前事業年度末に比べて2億5千1百万円減少し、当第3四半期会計期間末における残高は30億8千1百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や当社保有株式の時価の増加によるその他有価証券評価差額金の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて3億3千4百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は168億9千5百万円となりました。また、自己資本比率は84.5%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,921,378	6,625,788
売掛金	4,031,204	3,623,420
製品	122,840	177,467
仕掛品	101,558	94,220
原材料及び貯蔵品	89,506	78,328
繰延税金資産	187,388	187,388
その他	21,229	7,828
流動資産合計	10,475,106	10,794,440
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,873,063	5,484,837
減価償却累計額	△2,727,362	△2,513,128
建物(純額)	3,145,701	2,971,709
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	△140,716	△127,353
構築物(純額)	101,364	114,727
機械及び装置	4,874,510	4,273,208
減価償却累計額	△3,769,704	△3,669,654
機械及び装置(純額)	1,104,805	603,554
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	△5,351	△5,085
車両運搬具(純額)	358	624
工具、器具及び備品	532,425	459,898
減価償却累計額	△440,459	△360,377
工具、器具及び備品(純額)	91,965	99,520
土地	3,253,750	3,253,750
建設仮勘定	55,034	409,638
有形固定資産合計	7,752,980	7,453,525
無形固定資産		
投資その他の資産	13,389	14,721
投資有価証券	1,717,098	1,617,907
従業員に対する長期貸付金	5,400	1,780
その他	13,064	11,752
貸倒引当金	△555	△694
投資その他の資産合計	1,735,007	1,630,745
固定資産合計	9,501,377	9,098,992
資産合計	19,976,483	19,893,433

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	40,376	41,576
未払金	1,095,813	1,037,635
未払法人税等	314,125	555,655
預り金	47,889	9,812
返品調整引当金	9,200	9,200
販売促進引当金	32,000	69,000
賞与引当金	65,600	178,712
役員賞与引当金	52,500	70,000
流動負債合計	1,657,505	1,971,592
固定負債		
繰延税金負債	949,999	909,331
退職給付引当金	232,910	224,399
役員退職慰労引当金	240,716	227,608
固定負債合計	1,423,625	1,361,339
負債合計	3,081,131	3,332,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	752,607	752,607
利益剰余金	14,539,550	14,262,903
自己株式	△313,091	△312,774
株主資本合計	16,206,066	15,929,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	689,286	630,763
評価・換算差額等合計	689,286	630,763
純資産合計	16,895,352	16,560,500
負債純資産合計	19,976,483	19,893,433

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,619,245	6,485,900
売上原価	1,850,997	1,938,684
売上総利益	4,768,247	4,547,216
販売費及び一般管理費		
販売促進費	204,280	188,666
販売促進引当金繰入額	32,000	32,000
発送費	42,241	32,868
広告宣伝費	2,020,254	1,701,592
役員報酬	85,140	91,890
給料及び手当	219,793	240,256
賞与引当金繰入額	25,118	25,887
役員賞与引当金繰入額	52,500	52,500
退職給付費用	6,687	6,798
役員退職慰労引当金繰入額	12,607	13,282
福利厚生費	30,967	33,261
減価償却費	17,862	18,173
研究開発費	213,034	207,751
その他	105,619	112,857
販売費及び一般管理費合計	3,068,107	2,757,785
営業利益	1,700,140	1,789,430
営業外収益		
受取利息	6,516	5,056
受取配当金	66,564	66,696
還付加算金	1,690	3
雑収入	5,495	5,673
営業外収益合計	80,267	77,430
営業外費用		
寄付金	295	1,235
固定資産除却損	1,689	8,195
たな卸資産廃棄損	1,354	6,501
支払手数料	5,664	—
雑損失	1,093	3,954
営業外費用合計	10,097	19,886
経常利益	1,770,310	1,846,974
特別利益		
主要株主株式短期売買利益返還益	80,316	—
特別利益合計	80,316	—
税引前四半期純利益	1,850,626	1,846,974
法人税等	759,000	758,000
四半期純利益	1,091,626	1,088,974

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,850,626	1,846,974
減価償却費	399,893	477,327
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△113,086	△113,112
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,500	△17,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,822	8,510
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,198	13,107
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△138
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△36,000	△37,000
受取利息及び受取配当金	△73,081	△71,753
受取賃貸料	△3,832	△4,191
固定資産除却損	1,689	8,195
たな卸資産廃棄損	—	6,501
売上債権の増減額 (△は増加)	97,437	△407,783
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△40,427	29,607
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,018	△1,200
未払金の増減額 (△は減少)	7,423	207,966
未払消費税等の増減額 (△は減少)	111,491	△138,854
その他	87,763	△2,612
小計	2,279,395	1,804,044
利息及び配当金の受取額	66,035	65,602
賃貸料の受取額	3,832	4,191
法人税等の支払額	△818,186	△994,838
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,531,076	878,999
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,100,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	900,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△314,324	△815,592
無形固定資産の取得による支出	△8,360	△2,190
その他	210	△4,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522,474	△822,714
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△2,617	△317
自己株式の売却による収入	480	—
配当金の支払額	△666,075	△760,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	△668,212	△760,694
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	340,389	△704,409
現金及び現金同等物の期首残高	4,379,310	5,525,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,719,700	4,821,378

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

製品別売上高内訳

製品名	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
新ビオフェルミンS	3,711,555	56.1	3,546,301	54.7	△165,254	△4.5
ビオフェルミン止瀉薬	105,866	1.6	87,962	1.4	△17,904	△16.9
ビオフェルミン下痢止め	117,362	1.8	105,270	1.6	△12,092	△10.3
ビオフェルミン健胃消化薬錠	38,957	0.6	27,447	0.4	△11,510	△29.5
ビオフェルミンVC	79,942	1.2	53,264	0.8	△26,677	△33.4
ビオフェルミン便秘薬	20,008	0.3	34,766	0.5	14,758	73.8
ビオフェルミンR	743,437	11.2	722,888	11.1	△20,548	△2.8
ビオフェルミン配合散(注)	1,004,708	15.2	990,970	15.3	△13,738	△1.4
ビオフェルミン錠剤	596,970	9.0	721,695	11.1	124,725	20.9
ビオスミン配合散(注)	16,334	0.2	15,680	0.3	△653	△4.0
食品原料	162,444	2.5	173,253	2.7	10,809	6.7
その他	21,656	0.3	6,399	0.1	△15,256	△70.5
合計	6,619,245	100.0	6,485,900	100.0	△133,344	△2.0
(うち輸出)	(317,444)	(4.8)	(290,410)	(4.5)	(△27,034)	(△8.5)

(注) 医療事故防止対策の一環として、「ビオフェルミン」(旧名称)は「ビオフェルミン配合散」、「ビオスミン」(旧名称)は「ビオスミン配合散」とそれぞれ製品名の変更を行っております。